

# きょういく 武蔵野

No.122

平成25年12月15日発行

## もくじ

- 1面 災害に対する学校の取組  
吹奏楽団の活躍
- 2面 むさしの教育フォーラム(セカンドスクール)  
市内中学校総合体育大会
- 3面 教育委員会からのお知らせ  
連載「むさしの歴史探訪」
- 4面 特別支援学級紹介  
(肢体不自由、病弱(院内)) ほか

発行 ■ 武蔵野市教育委員会 編集 ■ 教育企画課 ☎0422-60-1894 〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28 <http://www.city.musashino.lg.jp/kyoikui/index.html>

## 災害に対する学校の取組



防災教育の充実に向け、武蔵野市教育委員会は、25年度の基本方針で「子どもたちが、自ら危険を予測し、回避できる力を育てる」、「地域防災の担い手となるよう支援する」と明記しました。これを受けて市立小中学校では、毎月の避難訓練の改善・充実や、計画的な安全指導に積極的に取り組んでいます。



都教育委員会発行の補助教材も活用しています。



本宿小学校の児童が作成した防災カレンダー

武蔵野消防署の協力を得て、すべての中学校の生徒が2年生または3年生のときに普通救命講習を受講し、小学校高学年の児童はAED(自動体外式除細動器)の取扱いを含む応急救護訓練を受けています。教職員は今年度から上級救命講習を受講(3年間で全教職員が受講予定)し、実践的な技能を身に付ける取組を始めました。

また、地域や関係機関と連携し、学校が避難所となることを想定した宿泊訓練などの取組も行われています。

## 本宿小学校の研究開発

### 防災教育の充実【地震】

〈命を守る〉

危険を予測し、回避できる児童の育成

本宿小学校は24・25年度市教育課題研究開発校として防災教育の研究開発に取り組んでいます。地震発生時、主体的に適切な避難行動をとることができる児童の育成をめざし、防災や安全について系統的に学び、登下校時、校長・副校長不在時、水泳指導時など、あらゆる場面を想定した避難訓練を実施しています。



防災マップづくり

10月25日(金)に開催した研究発表会では、東日本大震災で被災した仙台市立八乙女小学校と交流授業を



テレビ会議システムを活用した交流授業

行い、6年生同士が「今、自分にできることは何か」についてそれぞれの立場で考えたことを発表し合い、新たな問題意識をもつことができました。当日は市内外から約150名の方にご参加いただきました。

## 様々な避難訓練

市立小中学校では、災害発生時の児童・生徒の活動や施設の被害状況などによる様々な場面に対応することができるよう、月1回避難訓練を行っています。集団下校、保護者引渡しまでの訓練を行ったり、起震車体験や煙ハウス体験をすることもあります。



### 場面設定の例

- 授業中の避難訓練
- 休み時間の避難訓練
- クラブ活動中の避難訓練
- 放送設備の故障を想定した避難訓練
- 移動教室等での避難訓練  
…滞在先の宿舎では、全員で避難経路を確認します。
- 予告なし避難訓練  
…教職員にも実施日時や火災発生場所等を予告しないでいきます。

### 第一中学校 防災宿泊訓練

第一中学校では、今年7月、2年生を対象に、救急搬送、応急救護、消火訓練、煙体験、避難所運営ゲーム、校舎内での宿泊体験など、地域の方々や警察署、消防署、市防災課も一体となり訓練に取り組みました。中学生として何ができるかを学ぶ機会となりました。



☎ 指導主事

## 安全・安心のために～学校の環境整備～

### 施設の地震対策

市立小中学校の建物本体は、21年度までに全棟の耐震補強工事を終えています。24年度からは窓ガラスの飛散防止フィルムの貼替えを、25年度からは天井材などの非構造部材(主体構造以外の部材)の耐震化工事も始めています。 ☎ 教育企画課 財務係

### 緊急メール

緊急情報を学校から保護者へ配信する「むさしの学校緊急メール」を24年度から開始しています。普段は不審者情報や行事の中止連絡などに活用されていますが、災害時には学校の対応や児童・生徒の引渡しなどの情報を配信します。 ☎ 登録については各小中学校

### 避難所としての学校

災害時の被害状況によっては、市立小中学校18校と都立高校2校は「一時集合場所・避難所」となります。各校には、食料、毛布、救助工具等の備蓄品や、災害用井戸などが備わっており、備蓄・設備の内容は年々充実が図られています。



☎ 防災課 (☎60-1821)

備蓄品の取扱いを学ぶ



## 小学校吹奏楽団の活躍について

10月13日(日)、富山市芸術文化ホールで行われた「第13回東日本学校吹奏楽大会」に、都大会で金賞を受賞した第三小学校吹奏楽団、関前南小学校吹奏楽クラブが出演し、小学校部門で第三小学校は銀賞、関前南小学校は銅賞を受賞しました。

また、11月4日(月・振休)、文京シビックホールで行われた「第19回日本管楽合奏コンテスト」(全国大会)には、第一小学校吹奏楽団、第三小学校吹奏楽団が出演し、第一小学校、第三小学校ともに優秀賞を受賞しました。

☎ 指導課 指導事務担当



左上：第三小学校吹奏楽団



右上：第一小学校吹奏楽団



右下：関前南小学校吹奏楽クラブ

# 25年度 むさしの教育フォーラム part2 を開催しました

～テーマ「体験活動を生かした協同的な学びの創造」～



11月9日(土)、むさしの教育フォーラムpart2をスイングホールにて学習院大学と共催で開催しました。この催しは、武蔵野市の学校教育に対する市民の方々の関心を一層高め、家庭や地域と連携した学校教育を推進していくことを目的に、毎回テーマを変えて開催しています。今回は150名を超える教職員、保護者、地域の方々などが来場されました。

第Ⅰ部「セカンドスクールで学ぶ子どもたち」では、セカンドスクールの実践報告として、第五小学校、第一中学校の発表、第Ⅱ部では、境南小学校合唱団による「ふるさと」(セカンドスクール訪問先の長野県飯山市の風景を歌っているとされる)などの合唱、第Ⅲ部では、学習院大学教授の諏訪哲郎氏と飯沼慶一氏、山口教育委員、田口第六中学校校長によるパネルディスカッションを行いました。

なお、教育フォーラムpart1「ファーストスクールにおける実践から」は8月5日(月)に開催し、子どもたちの協同的な学びを生かした授業づくりについて、講演、映像発表、パネルディスカッションを行いました。



第五小学校の発表



## セカンドスクール (小学5年・中学1年) プレセカンドスクール (小学4年)

児童・生徒が自然豊かな農山漁村に滞在し、普段の学校での学習(ファーストスクール)では得難い自然体験や生活体験を教育課程に位置付けて実施しています。行き先は長野県、新潟県、富山県、群馬県、山梨県、東京都檜原村などで学校ごとに決めています。

### 実践報告から

#### 第五小学校セカンドスクール

新潟県南魚沼市上の原地区 9月20日(金)～26日(木)

### 新しい出会い、そして学び 6泊7日の経験すべてが宝物

子どもたちは、短い7日間でも、たくさんの本物と出会い、触れ合うことができました。雑木林で足元の小さなキノコの発見に感動したり、ススキの葉で遊んだり、みんなが目を輝かせていました。文化体験では、座禅を体験し、虫の鳴き声や葉がこすれる音が聞こえる中、気持ちのよい時間を過ごしました。そして、忘れられない民宿の方々との出会い。毎日家族のように温かく、時には厳しく接していただきました。

今回、子どもたちは、様々な出来事を受け止めて考えること、自分の周りにいる人に感謝すること、自分で考えて行動することの大切さを学び、それらの力を伸ばすことができました。南魚沼の方々に感謝の気持ちを忘れず、これからも子どもたちは自信を持ち、進んでいきます。



#### 第一中学校セカンドスクール

長野県北安曇郡白馬村 9月24日(火)～28日(土)

### 白馬・安曇野の大自然に触れ、 民宿の方々の温もりに触れて…

中学生になり初めての宿泊行事であるセカンドスクールでは、様々な体験活動を通して充実した5日間を過ごしました。農業・林業体験やトレッキングなどの自然体験、民宿での生活などの経験により成長して戻ってきました。

林業体験では、鎌などを使った手作業だけではなく、チェーンソーなどの機械を使った体験も行いました。八方池へのトレッキングでは、悪天候で日程を変更した結果、とても美しい絶景を見ることができ、大自然の雄大さとともに保全の大切さを学ぶことができました。

民宿での生活を通して、5日間、「自分のことは自分でする」ことを実践し、民宿の方にお世話になりながらも、身支度を整えたり、時間を守って自主的に行動したりすることで自律の姿勢が育まれました。



指導主事、指導課 指導事務担当

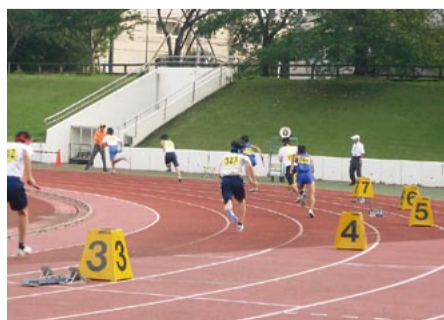
## 25年度 市内中学校総合体育大会

8月16日(金)から11月3日(日)にかけて武蔵野陸上競技場、総合体育館などで行った市内中学校総合体育大会について、結果をお知らせします。

本大会は、武蔵野市内の公立・私立中学校(一部市外校を含む)が参加する連合体育行事です。生徒が各競技に対する正しい知識や基礎的な技術を身に付けるとともに、他校の生徒との親睦を図ることを目的として開催しています。昭和40年から始まり、今年で49回目を迎えました。

今年は13校が参加し、全12種目の競技を行いました。水泳大会では7種目、陸上では4種目で新記録が出るなど、生徒は日頃の厳しい練習の成果を存分に発揮していました。

指導課 指導事務担当



競技	性別	種別	優勝	準優勝	三位
バスケットボール	男		五中	二中	四中
	女		藤村女子中	二中	六中
バレーボール	女		都立武蔵中	成蹊中	二中
バドミントン	男	団体	四中	—	—
	女	1年団	一中	都立武蔵中	四中
		2年団	都立武蔵中	四中	三中
卓球	男	団体	三中A	三中B	成蹊中A
	女	団体	武蔵野女子中A	吉祥女子中A	三中A
剣道(個人戦)	男	3年	成蹊中	都立武蔵中	法政中/都立武蔵中
	女	3年	武蔵野女子中	武蔵野女子中	成蹊中/成蹊中
サッカー	男		成蹊中	三中	四中
野球	男		成蹊中	二中	一中/四中
ソフトボール	女		藤村女子中	吉祥女子中	二中
ソフトテニス	男	団体	一中A	成蹊中A	一中B
	女	団体	成蹊中A	六中A	一中A/四中A
硬式テニス	男	個人	聖徳学園中	都立武蔵中	成蹊中
	女	個人	二中	都立武蔵中	五中
水泳	男	団体	成蹊中	四中	聖徳学園中/一中
	女	団体	四中	一中	成蹊中
陸上	男	団体	四中	三中	六中
	女	団体	四中	吉祥女子中	三中

※団体・個人両方ある場合は団体結果のみ記載  
※「都立武蔵中」は東京都立武蔵高等学校附属中学校、「武蔵野女子中」は武蔵野女子学院中学校の略

# お知らせ

Information

## 「サイエンスフェスタ2013」を開催しました

11月3日(日)、子どもたちに科学の不思議と面白さを感じてもらい、理科への関心や学ぶ意欲を向上させることを目的に、大野田小学校で「むさしのサイエンスフェスタ2013」を行いました。



「不思議なブラックライトの世界」、「電気クラゲをとばしてみよう」など、市立小中学校教員や土曜学校サイエンスクラブの子どもたち、地域の団体、企業、大学等が32の多彩な体験型実験ブースを出展し、出展者を含め1303名が参加しました。

☎ 生涯学習スポーツ課 生涯学習係

## 「井の頭自然文化園動物観察教室」を開催しました

「水辺のいきものの移り変わり」をテーマに、天然記念物の保護及び生態系バランスの維持の大切さを知るための教室が、9月23日(月・祝)に井の頭自然文化園で開催され、小学3～6年生の児童と保護者30名の参加がありました。

井の頭池や玉川上水に魚を捕まえる仕掛けを設置し、魚が生息する場所の特徴や外来種の増加を調査しました。受講生たちは、魚捕りを楽しみつつ、池の環境の変化やそれに対する取組を考えながら、身近な自然環境と歴史を学びました。



☎ 生涯学習スポーツ課 生涯学習係

## 歴史資料館(仮称)の管理運営基本方針を策定しました

25年3月に策定された歴史資料館(仮称)整備計画に基づき、施設の管理運営について具体的に検討し、「武蔵野市歴史資料館(仮称)管理運営基本方針」を策定しました。方針では、同館が学校教育との連携を重視するほか、市民スペース(仮称)を設置し、歴史資料を中心とした生涯学習や市民交流の取組を行うことなどが明示されています。

公文書館としての機能にとどまらず、市の文化財保護行政の中心として、また、武蔵野を深く知り、学んでもらう様々な取組を行う拠点として、26年中の開館をめざしています。

☎ 生涯学習スポーツ課 歴史資料館開設準備担当



## 就学援助費を受給している方へ(振込人名義の変更)

26年1月中旬に支給予定の2学期分から、振込人名義が次のように変わります。ご注意ください。

変更前: ムサシノシ シュウガクエンジョヒ

変更後: 500300 ムサシノシカイケイカンリシャ

☎ 教育支援課 学務係

## プレイス・フェスタ2013にでかけよう!

武蔵野プレイスが行う年に一度の総合イベントです。今年は「出会いを楽しむ」がテーマです。12月7日(土)から23日(月・祝)までの3週間、毎日欠かさずイベントを開催しています。

日程とイベント

12/18(水)～21(土)  
中学生・高校生が選ぶ「おすすめの一冊」  
POP展示と手作り体験コーナー  
12/22(日) ギャラリーコンサート  
ハープ奏者高山聖子氏によるハープ演奏  
12/23(月・祝) 市民活動学校  
登録市民活動団体による公開授業

◆会場◆  
武蔵野プレイス

◆入場◆  
無料



\*詳細はプレイス・フェスタ特設ホームページ <http://www.placefesta.jp> をご覧ください。

\*12月11日(水)と12月20日(金)は休館日です。

☎ 武蔵野プレイス 生涯学習支援係

## 土曜学校 新規講座「ピタゴラスクラブⅡ」を開催しました

学校の算数とはひと味違う「考えて楽しい問題」に触れ、考えることの面白さを体験する、小学4年生を対象とした教室を新しく開催しました。講師には向山宣義氏(元玉川大学教授)を迎え、市立小学校教員の協力のもと7～12月に全6回実施しました。受講生たちは、「4けたの数の加減ゲーム」など毎回異なるテーマに挑戦しました。(小学2年生を対象にした従来の「ピタゴラスクラブ」は、2月頃実施予定です。)



☎ 生涯学習スポーツ課 生涯学習係

むさしの歴史探訪③

## 杵築大社の千本イチヨウ

きづきたいしゃのせんぼんいちよう

市天然記念物

散策マップ E-6

武蔵境駅南口から南東へ徒歩3分ほどのところに、江戸時代の初期創建の杵築大社があります。この社殿の前にそびえるのが、市指定天然記念物の千本イチヨウです。

樹高は25m、根元の周囲は約4.2mで、根元から主幹5本と支幹40数本により株立ちしています。多くの天然記念物は単幹老樹の大木であり、株立ちのイチヨウはあまり例がありません。樹勢は現在もすこぶる旺盛です。秋には黄葉し、社殿前は一面黄色いじゅうたんが広がります。



所在地 境南町2-10 内

歴史

樹齢は不明ですが、もともとは現在の幹すべてを囲う程の大きな根株をもつイチヨウであったと思われます。約180年以上前に、落雷などの何らかの原因により地上部は一度枯死し、その根際より生じた支幹(ひこばえ)が成長して現在の5本の主幹となったものと推定されます。

## 杵築大社の富士山

きづきたいしゃのふじさん

市史跡

散策マップ E-6

杵築大社の社務所の西隣に高さ約5mの富士山があります。25年6月に世界文化遺産となった富士山を含む文化財群は、「富士山-信仰の対象と芸術の源泉」として登録されました。

山岳信仰としての富士登山は、平安時代に始まり、江戸時代には富士講(山岳信仰の一つ)の普及とともに盛んになりました。本市近辺の富士講の人々は、富士山参拝の際にこの山に祈願し、出発点としていたと言われています。



所在地 境南町2-10 内

歴史

この富士山は、明治14年に旧境村をはじめ近隣22町村の丸嘉講の協力により作られました。丸嘉講は富士講の一つで、約200年前におこり、本市では旧西窪以西に200人前後の講員を擁していました。

お散歩

駅から杵築大社へ行く道中、日本獣医生命科学大学の正門越しに見える本校舎は、明治期に造られた旧麻布区役所庁舎が移築された建造物です。改修工事を経た現在も懐かしい雰囲気を残しています。

「むさしの歴史探訪」連載中



キリトリせん

旧吉祥寺村

旧西窪村

旧関前村

旧境村

# むさしの学校だより

## 特別支援学級編

武蔵野市では、子どもたちの発達の状況や障害の程度に応じて適切な教育ができるよう、特別支援学級を設置しています。今回は、肢体不自由学級と病弱（院内）学級を紹介します。

### いぶき学級

大野田小学校  
(肢体不自由)

### いぶき学級

第四中学校  
(肢体不自由)

肢体不自由学級では、身体の動きが不自由な子どもたちに対し、一人一人の障害の状態に応じて、各教科、道徳、特別活動のほか、日常生活動作に必要な体の動きの指導などを行っています。

「よく考える子」「思いやりのある子」「元気な子」をめざし、児童の実態に応じた学習のグループを設けることも取り入れて日々の学習に臨んでいます。

学校や学年の行事への参加や交流給食の機会等を通じた通常の学級との交流の中で、お互いの理解を深める活動も行っています。



「ものを裏返す」動作法の学習

「心身の変化を正しくとらえ、今後の生活を展望しながら主体的に取り組む人間の育成」をめざし、日々の学習活動に取り組んでいます。



学習形態は、通常学級との交流授業が中心です。また、「自立活動」の授業も月に3時間行っています。様々な活動を通して四中生として充実した学校生活を過ごしています。

### いとすぎ学級

境南小学校・第六中学校  
(病弱(院内))

病気やけがで武蔵野赤十字病院に入院している小中学生のための、病院内に設置された院内学級です。長期入院だけでなく、短期入院にも対応しています。

ご家族や医療スタッフと連携しながら、入院中の子どもたちの「心と身体の健康」を支援しています。



それぞれの病状に合わせて、病院内に設置されている教室か、病室等で学習します。また、学校と連絡を取り合い、退院後のスムーズな学校復帰をめざします。個別での学習以外にも、図画工作(美術)や調理実習、屋外での栽培活動なども行っています。



図 教育支援課 特別支援教育係

## 観音院の 来迎阿弥陀如来像

市有形文化財 散策マップ D-6  
かんのんいんのらいごうあみだによらいぞう

武蔵野プレイスのすぐ西隣に、300年以上前に造立された観音院があります。この境内の下田家墓地にあるのが、来迎阿弥陀如来像です。像高84cm、台座を含めた全長は118cmの立像です。本市所在の石仏としては最も古く、代表的な美しさを持っています。



所在地 境南町2-4-8 内

**歴史** この像は、境地域を開いた一人である保谷三右衛門(下田)の追善供養のために、その子下田三右衛門・同平右衛門が施主となり、天和2年(1682)に建立したものです。下田三右衛門は、上保谷村から移住し、松平家の下屋敷跡地を開発して境新田を開き、子孫は寛政期頃まで代々名主役を務めたと言われています。

**お散歩** このあたりは、かつては観音院から見て南側を「寺南」、東側を「寺前」、北東側を「原」と呼んでいたと言われています。東側を「寺前」と呼んでいたのは、観音院の正面が東側を向いているためです。

## コラム「第二小学校の歴史」

平成25年、二小は開校140周年を迎えました。二小の歴史をご紹介します。

### 二小のあゆみ

前身である「栄境学舎」は、明治6年、観音院の一室に開設されました。8年には杵築大社内に移り「境学校」と改名され、当時、境村の学齢児童132人に対し、就学児童は51人であったと記録されています。その後、「隆明小学校」などと改名を重ね、43年、現在の市民会館の場所に移り、翌年「村立第二尋常小学校」となりました。

### シンボル・思い出の桜

校庭には桜やイチョウがあり、正門前のもみじ街道とともに、四季折々の彩りが自慢の一つです。その中の「二小桜」は、旧校地から移植された桜で、二小の昔と今を結ぶ大事な木です。「世のため人のために力を尽くす」という、校歌に歌われた二小の精神は、この桜とともに受け継がれています。



校庭の二小桜

### 現在の校舎への引越し

人口の増加により、昭和24年には児童数が1300名を超え、教室不足で二部授業も行われました。当時あいついだ校舎増築で校庭が狭くなったことや老朽化もあり、43年、現在の場所に新築されました。引越は児童や保護者、教職員が手作業で行い、1週間程かかったそうです。

連載  
むさしの歴史探訪③

## 教育委員会の会議(7~11月)

武蔵野市の教育に関する様々な施策は、5人の教育委員による教育委員会の会議で決めています。会議は原則公開で行います。7~11月に定例会を5回開催し、11の議案、2の協議事項、19の報告事項について話し合いました。

- ◆議決事項: 26年度使用特別支援学級用教科用図書採択について  
教育委員会委員長及び同職務代理者の互選について
- ◆協議事項: 土曜授業のあり方について
- ◆報告事項: 25年度全国学力・学習状況調査結果の概要について  
25年度東京都児童・生徒の学力向上を図るための調査結果の概要について  
25年度東京都児童・生徒体力・運動能力、生活・運動習慣等調査結果の概要について ほか

図 教育企画課 教育企画係

## 社会教育委員の会議(7~11月)

社会教育委員は、主に学校教育以外の青少年及び成人に対して行われる組織的な教育活動に関して、教育委員会へ助言することを目的に設置されています。7~11月に定例会を4回開催しました。

- ◆協議事項: 25年度生涯学習事業プロポーザルの追加募集について  
管外施設視察研修について  
24~25年度協議報告書の作成について ほか

図 生涯学習スポーツ課 生涯学習係

## 子育てや学校生活で悩んでいる方へ

教育支援センターでは、専門の相談員(臨床心理士)が、子育て、心や身体の発達、いじめ、不登校などの相談をお受けします。

教育相談 ☎0422-60-1899

所在地 吉祥寺北町4-11-37 地下1階  
受付 月~金曜日(祝日を除く) 9:00~17:00



## 問合せ

指導主事	(60) 1898
教育企画課 教育企画係	(60) 1894
教育企画課 財務係	(60) 1895
指導課 指導事務担当	(60) 1897
教育支援課 学務係	(60) 1900
教育支援課 特別支援教育係	(60) 1908
生涯学習スポーツ課 生涯学習係	(60) 1902
生涯学習スポーツ課 歴史資料館開設準備担当	(60) 1950
武蔵野プレイス 生涯学習支援係	(30) 1901